

API's
Supplement **Line-UP**

【**S**oft capsule】
(ソフトカプセル)

2022年9月1日(月)

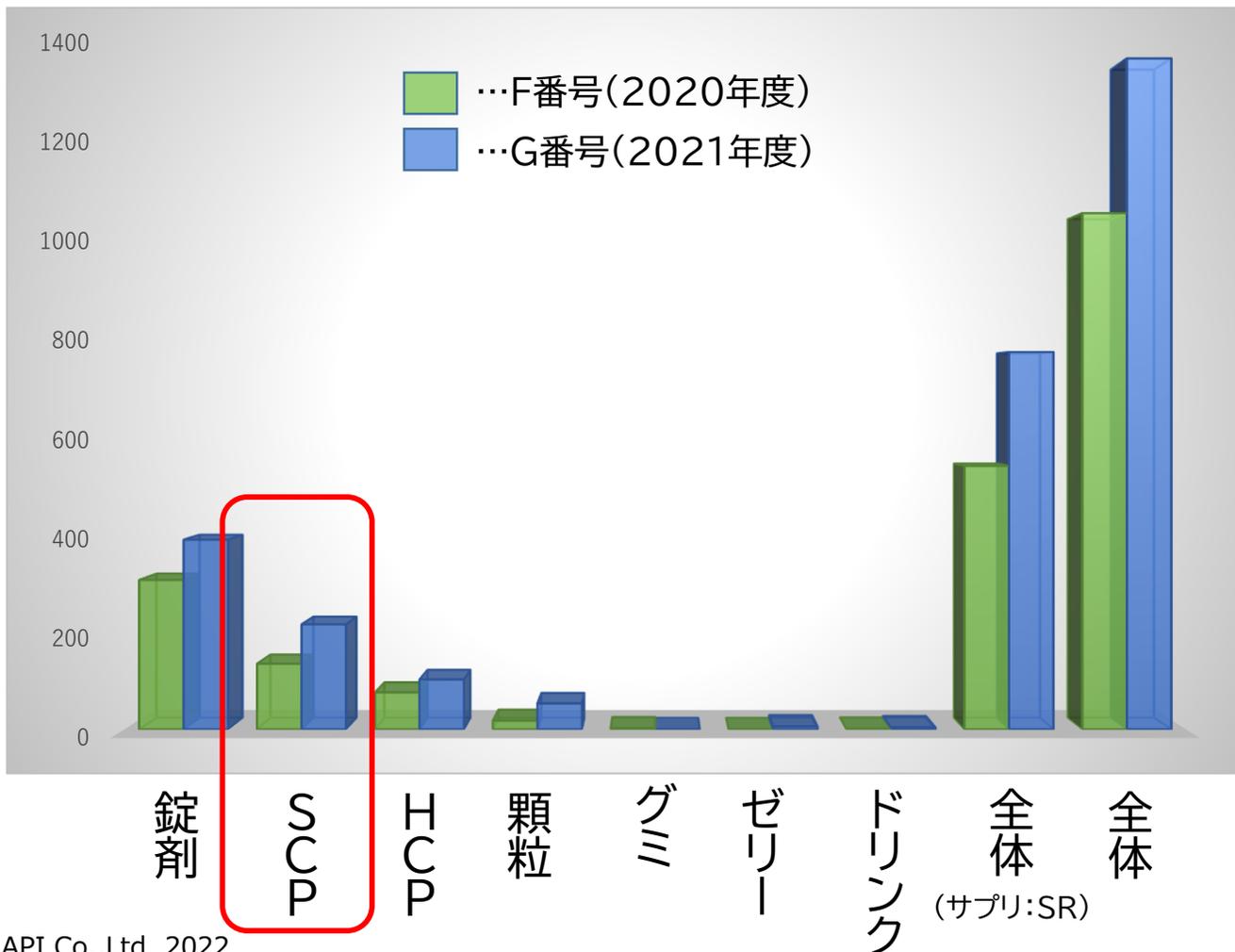
API株式会社

- 
- 01 : 機能性表示食品届出ランキング(剤型別・関与成分別・訴求/キーワード別)
 - 02 : API's SR(機能性表示食品 届出サポート)
 - 03 : ソフトカプセルとは
 - 04 : ラインアップ(サイズ・形状)
 - 05 : 製造フロー(原料受入～出荷まで)
 - 06 : 特長
 - 07 : お問い合わせ先

届出ランキング(剤型別)

<集計方法>

消費者庁届出データベースより、F1~G1386迄の内、食品の形状「加工食品(サプリメント形状)」、機能性の評価方法で「研究レビューの評価」、販売の有無に関係なく、剤型別にカウント



年度	F番号(2020年度)		G番号(2021年度)	
	受理件数	割合	受理件数	割合
錠剤	311	29.1%	394	28.4%
SCP	137	12.8%	219	15.8%
HCP	77	7.2%	104	7.5%
顆粒	18	1.7%	54	3.9%
グミ	2	0.2%	0	0%
ゼリー	0	0%	6	0.4%
ドリンク	1	0.1%	4	0.3%
全体 (サプリメント形状,SR)	546	51.2%	781	56.3%
全体	1067	100.0%	1386	100.0%

※通常、液剤製品(ゼリー、ドリンク)は「加工食品(サプリメント形状)」では届出しないが、集計方法上、ドリンク製品の内、一部、上記、カウント。

届出ランキング(ソフトカプセル:関与成分別:F・G番号)

< F番号 >

< G番号 >

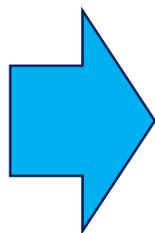
	機能性関与成分名	件数
No.1	ルテイン・ゼアキササンチン	20
No.2	DHA・EPA	19
No.3	アスタキサンチン	17
No.4	還元型コエンザイムQ10	11
No.5	GABA	5
No.5	ルテイン・ゼアキササンチン・アスタキサンチン	5
No.7	ビルベリー由来アントシアニン	4
No.7	ルテイン	4
No.9	ホヤ由来プラズマローゲン	3
No.9	イチヨウ葉フラボノイド配糖体、イチヨウ葉テルペンラクトン	3
No.9	赤パプリカ由来キサントフィル	3
No.9	ホタテ由来プラズマローゲン	3
No.13	アスタキサンチン、パイナップル由来グルコシルセラミド	2
No.13	イチヨウ葉由来フラボノイド配糖体及び イチヨウ葉由来テルペンラクトン	2
No.13	クロセチン、GABA	2
No.13	オリーブ由来ヒドロキシチロソール	2
No.13	ブラックジンジャー由来ポリメトキシフラボン	2
No.13	ビルベリー由来アントシアニン、ルテイン	2

	機能性関与成分名	件数
No.1	ルテイン・ゼアキササンチン	29
No.2	アスタキサンチン	20
No.3	DHA・EPA	19
No.4	GABA	13
No.5	ルテイン	10
No.6	還元型コエンザイムQ10	9
No.7	ビルベリー由来アントシアニン、ルテイン・ゼアキササンチン	8
No.8	ルテイン・ゼアキササンチン、アスタキサンチン	7
No.9	イチヨウ葉フラボノイド配糖体及び イチヨウ葉テルペンラクトン	6
No.9	ビルベリー由来アントシアニン	6
No.11	リコピン	5
No.11	パプリカ由来カロテノイド(β -クリプトキササンチン、 β -カロテン、ゼアキササンチン、カプサンチンとして)	5
No.13	大豆由来ホスファチジルセリン	4
No.14	ベータカロテン	3
No.14	赤パプリカ由来キサントフィル	3
No.14	米由来グルコシルセラミド、アスタキサンチン、 ルテイン・ゼアキササンチン	3
No.14	ベータカロテン、GABA、こんにゃく由来グルコシルセラミド	3
No.14	ルテイン、ゼアキササンチン、イチヨウ葉フラボノイド配糖体、 イチヨウ葉テルペンラクトン	3
No.14	クワンソウ(アキノワスレグサ)由来オキシピナタニン	3

届出ランキング(ソフトカプセル:訴求(キーワード)別)

<訴求(キーワード)TOP10>

	F番号		G番号
目	45	目	48
肌	30	肌	47
認知	27	認知	46
脂肪	20	脂肪	33
中性脂肪	19	紫外線	32
紫外線	17	中性脂肪	30
疲労感	11	睡眠	26
睡眠	11	疲労感	17
口	6	血压	15
血压	5	腰	12



<訴求(キーワード)伸長率TOP10>

	F番号	G番号	増減 (%)
腰	2	12	600%
血压	5	15	300%
コレステロール	4	10	250%
睡眠	11	26	236%
ストレス	4	8	200%
紫外線	17	32	188%
認知	27	46	170%
脂肪	20	33	165%
中性脂肪	19	30	158%
肌	30	47	157%

<ソフトカプセル全体>

F番号:137件 ➡ G番号:219件…160%の伸長率

<ダブルヘルスクレーム※>

F番号: 25件 ➡ G番号: 56件…224%の伸長率

※ダブルヘルスクレームとは、2素材以上、2訴求以上の製品

- ・ランキング上位の顔ぶれは変わらないが、受理件数自体は「目」を除き、大幅に増えている
- ・F番号では少数の訴求がG番号で大幅に増えている
例) 血压、腰、コレステロールなど

API's SR(機能性表示食品 届出サポート)



製品コンセプトの立案から機能性原料の調査・選定、文献収集、SR作成、処方設計、届出資料の作成に至るまでワンストップでフルサポート

- メリット①：原料の選択肢が増える(自由度が増す)為、コストダウンに繋がる
- メリット②：既存ラインアップの活用(ゾロ届出)で、開発期間&費用の削減が可能
- メリット③：培ってきたノウハウを活かして初めての方にも手厚くサポート

STEP1

ヒアリング



表示したいヘルスクレーム、ターゲット、販売価格、発売時期など、まずはご要望をお聞かせ下さい。

STEP2

適合性チェック



ヘルスクレームの内容、機能性関与成分、安全性や機能性等に関する情報を総合的に検討して、機能性表示食品との適合性を判断します。

STEP3

原料選定



コスト、物性、製剤性、在庫リスク等を考慮し選定します。

STEP4

処方・製品設計



中身の処方から剤型、パッケージに至るまでトータルで設計し、ご提案します。

STEP5

試作・各種試験



ラボ試作、量産試作を行い、栄養成分試験、安定性試験等を実施し、品質規格を設定します。

STEP6

届出資料作成



指摘されやすい事項も踏まえ、全面的に届出資料作成のサポートをさせて頂きます。

STEP7

届出・受理



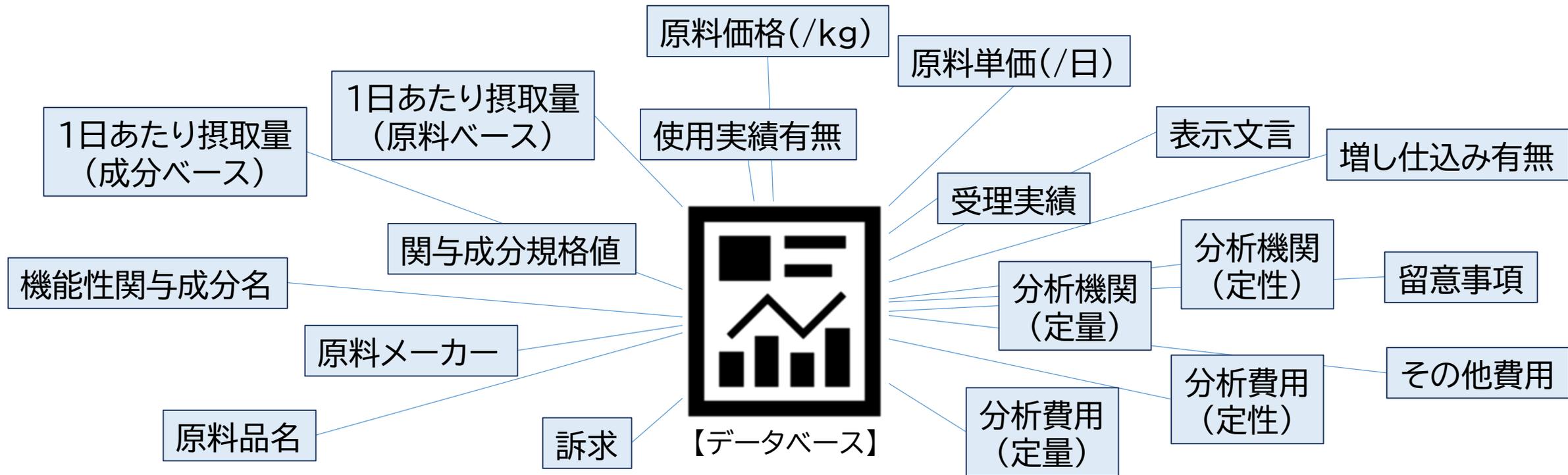
消費者庁とのやり取りについて、自社PB品の届出で得た経験を活かし、受理されるまで伴走します。

STEP8

製造・販売

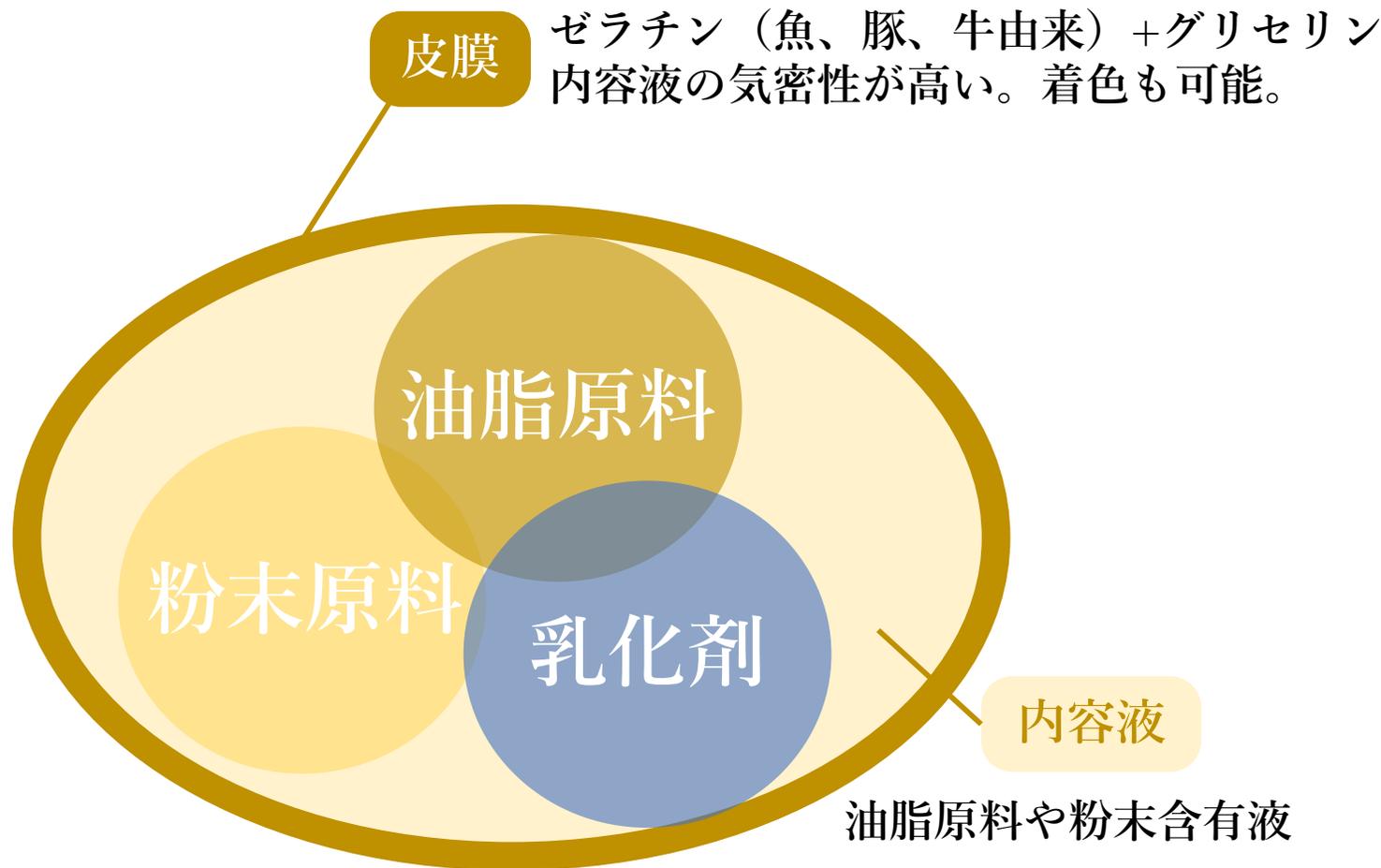


健康補助食品GMP認定工場にて製造、販売後のヒアリングも欠かしません。



訴求ごとに原料の基本情報、処方設計、製剤適正、分析に関わる留意事項など、アピ独自のデータベースを構築しております。
貴社のご要望に沿った、スピーディー且つプラスαのご提案をさせていただきます。

19世紀前半、フランスの薬剤師らにより発明されたもので、油脂原料もしくは油脂現況に粉末やペーストを均一分散させたスラリーをゼラチンで包んだ密封性、安定性に優れた製品形態。



< ソフトカプセルの長所 >

- ①内容液の密閉性・安定性に優れている
- ②液体(油/ペースト)、粉末原料を配合可能
- ③味・ニオイ・外観のマスキングの容易さ
- ④光沢のある外観性状(高級感)
- ⑤飲みやすさ

ラインアップ(サイズ・形状)

形状	オーバル 3号	オーバル 4号	オーバル 5号	オーバル 6号	オーバル 7.5号
内容推奨量	150mg程度	200mg程度	250mg程度	300~320mg程度	330~350mg程度
剤形見本					
形状	涙		オブロング	三角	着色
内容推奨量	300mg程度		350mg程度	300mg程度	カカオ / チタン
剤形見本					

※上記ラインアップ以外に「オーバル 9号 内容推奨量:400-450mg」の製造も可能です。

 …レーザーマーカによるロゴ、文字を印字することが可能です。

最小ロット10万粒～大量生産まで柔軟な対応が可能な調合・検査設備を保有し、様々な要望に応えることが可能

製造フロー(原料受入～出荷まで)

原料受入

- ・外観(破損等)
- ・数量
- ・成績書にて確認



計量・調合

- ・重量
- ・温度
- ・粘度
- ・外観(性状)
- ・官能
- ・異物混入
- ・粉碎度合



充填

- ・重量
- ・温度
- ・形状
- ・外観(性状)
- ・官能
- ・膜厚



乾燥

- ・温度/湿度
- ・皮膜水分



外観・製品検査

- ・目視/カメラ検査
- ・液漏れ
- ・規格項目
- (製品ごとに取り決め)
- ・外観
- ・異物



包装・梱包

- ・外観
- ・重量
- ・粒数
- ・印字




出荷



<https://youtu.be/8YveXlpJYY8>

- ①:腸溶性カプセル :飲んだ後の戻り臭を低減、胃酸に弱い成分を保護したい製品に
- ②:耐付着カプセル :水分を多く含む原料を配合、消費者クレーム対策、海外輸出向けの製品に
- ③:粉末高配合カプセル :小粒化、粒数削減によるコストダウンに貢献
- ④:高分散性カプセル :有効成分の吸収性を高めることで、更なる効果・体感性を得たい製品に
- ⑤:高柔軟性カプセル :カプセルの割れ対策、子供や高齢者向けにより飲みやすくしたい製品に
- ⑥:崩壊遅延防止カプセル :崩壊遅延を起こしやすい素材を高配合したい、機能性表示食品の製品に

※配合する原材料や処方設計、製造工程、生産数量等の諸条件により、変動する可能性(難しい場合)もございますので、詳細は個別にお問い合わせ下さい。



お問い合わせ

< お電話によるお問い合わせ >



本 社 : 058-271-3838
東京支店 : 03-3662-3878

< WEBサイトからのお問い合わせ >



<https://api-odm.com/contact>

